

ピョン！フワッ！馬とび

体育の授業では「馬とび」に挑戦しています。とび箱をとぶための基礎感覚を高めることをねらっています。「馬」になる子は「1の馬」「2の馬」「3の馬」「4の馬」と、それぞれ高さの異なる馬の姿勢を知り、とぶ子は自分に合った高さを選んで取り組みます。とび箱を使うよりもたくさん「腕で支えてとび越す」感覚を経験することができ、中学年以降のとび箱の学習にもつながっていきます。30秒で何回とべるか挑戦したり、ジャンケンと組み合わせたゲームに取り組んだり、楽しみながら上達しています。

